

1 子どもの教育に関する考え方

子どもは、家族や教師、地域の人々など、多くの人と出会い、支えられ、さまざまな影響を受けることにより成長し、社会を担う人となっていきます。それゆえ社会全体で子どもの成長・発達に関わっていくことが不可欠です。

そのために、「横須賀市の子ども像」と「目指す子どもの教育の姿」を示し、学校教育はもとより、社会教育、スポーツにおいても、学校・家庭・地域が共通の意識を持ち、相互に連携を図って、子どもの教育に取り組むということに重きを置いて、施策・事業を推進していきます。

（1）横須賀の子ども像

人間性豊かな子ども
・自ら進んで学び、問題解決する力を身に付けている ・生命や人権を尊重し、他者との豊かな関わりを持っている ・心と体の健康を意識し、健やかな体を持っている ・自らの可能性を信じ、夢や目標に向かって努力している ・社会の一員としてルールを守り、主体的に社会に貢献している ・郷土を愛し、豊かな国際性を身に付けている

（2）目指す子どもの教育の姿

学校・家庭・地域が、それぞれの役割を果たすとともに、信頼し、協力しながら、横須賀の子どもを育てている
「学校」 家庭や地域に積極的に関わりを求め、教育活動への協力体制を築くとともに、さまざまな教育活動を通して、子どもの「生きる力」を育成している。 「家庭」 教育の原点であり、学校や地域に積極的に関わるとともに、子どもが、基本的な生活習慣を身に付けられるよう、また、自立心や思いやりの心などを持てるよう、子どもを育てている。 「地域」 日常生活はもとより、行事、生涯学習、スポーツ、企業活動など様々な場面において、子どもや家庭に積極的に関わり、学校と連携して、子どもの成長を支援している。

2 教育の目標

学校教育では、「生きる力」の育成」を、社会教育では「いつでも、どこでも、だれでも学べる社会の実現」を、スポーツでは「豊かなスポーツライフの実現」を目指していきます。

（1）学校教育

『生きる力』の育成
子どもがこれからの変化の激しい社会の中で自立して生きていくために、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和を重視した「生きる力」の育成を目指します。 1 子どもの学びを豊かにします 2 子どもの健やかな体を育成します 3 学校の組織力や教職員の力を高めます 4 学校・家庭・地域の連携を深めます 5 教育環境を整備し、充実させます

（2）社会教育

いつでも、どこでも、だれでも学べる社会の実現
学習機会や情報提供の充実、社会教育施設の充実を図るとともに、学んだ成果が生かされ、生かしたことが評価される仕組みづくりや子どもを育てる環境整備を行います。 1 市民の学習機会の提供と学習する場の充実を図ります 2 学びの成果が生かせる社会を目指します 3 家庭や地域における教育力の向上を図ります 4 文化遺産の保存と活用を推進します 5 図書館・博物館・美術館の活動を充実させます 6 社会教育施設相互の連携を図ります

（3）スポーツ

豊かなスポーツライフの実現
市民一人一人がスポーツ活動を継続的に実践できるように、健康・体力づくりの推進、施設の整備、スポーツに触れ合い、参加したり、応援したりする人への支援などを行います。 1 子どもの生活習慣を改善し、体力の向上を図ります 2 だれもが気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しむことができる機会を充実させます 3 競技者の活動を支援するとともにスポーツ愛好者の裾野を拡大します

3 対象となる期間

平成27年度から平成33年度（平成30年1月10日 改定）